

トラック奈良

8

トラック協会は事故防止・交通安全、
環境及び災害時緊急輸送対策に取り組んでいます。

[令和4年]2022

No.340



奈良大文字送り火



東大寺万灯供養会



公益社団法人 奈良県トラック協会

<https://narata.or.jp>

奈良マラソン(2022)実行委員会来訪

令和4年7月13日(水)、奈良マラソン実行委員会 野田康彦 事務局長が来訪されました。

野田事務局長から「本年も12月11日に〈奈良マラソン2022〉を開催させていただくため、各関係機関と協議を進めています。大会当日はご不便やご迷惑をおかけしますが、引き続きご理解とご協力をお願いします。」と説明がありました。



一緒に走らへんか

奈良マラソン 2022

12.11^{SUN} マラソン・10km
(42.195km)

nara marathon
主催：奈良マラソン実行委員会 共催：奈良県、奈良市、天理市、奈良新聞社
感染症対策を徹底して開催します

MOO Marathon Challenge Group

募集期間 | **先着順申込** ※受付は先着順とし、定員に達した時点で申し込みを締め切ります。
県民枠 7月20日☎ 20:00 ~ 7月27日☎ まで | 一般枠 7月22日☎ 20:00 ~ 8月4日☎ まで



▲右から野田事務局長、岡本義彦班長

奈良マラソン(2022)実行委員会来訪	巻頭
災害物流専門家研修	2
奈良県産業振興総合センター訪問	4
災害対策啓発冊子の寄贈(東吉野村)	5
災害対策啓発冊子の寄贈(下市町)	6
警戒レベル4避難指示までに必ず避難 五條市へ寄贈	7
京奈和自動車道建設促進奈良県民会議	8
奈良県事業承継・引継ぎ支援センター来訪	9

■ 事故対から

事故対からのお知らせ	10
------------	----

■ 全ト協から

飲酒運転の根絶を目指して	11
軽油価格調査集計表(2022年5月)	12
ごみのポイ捨て禁止啓発チラシ	13

■ 近畿交通共済から

近畿交通共済からのお知らせ	14
---------------	----

■ 厚生労働省から

STOP! 熱中症クールワークキャンペーン	16
-----------------------	----

■ 奈ト協から

KIT事業の案内	18
8月・9月の行事(予定)表	19

■ 陸災防から

重大な労働災害を防ぐためには	20
----------------	----

■ 奈ト協から

トラックの構造上の特性	22
事業用自動車事故事例No.84	23
適正化事業・巡回指導報告書	24

■ 奈良県警察本部から

奈良県警察本部からのお知らせ	25
----------------	----

五條市総合防災訓練(五條市主催)	26～巻末
------------------	-------

災害物流専門家研修

日時：令和4年6月23日(木) 午前10時～
24日(金) 午前9時～
場所：奈良県トラック会館 2階 研修室

非常時の物流業務に対応できる人材育成

災害支援物資の輸送など非常時の物流業務に対応できる人材育成を目指した(公社)全日本トラック協会(全ト協)の「災害物流専門家研修」がこのほど、

奈良県トラック会館で行われ、(公社)奈良県トラック協会(奈ト協)に所属する企業5社の7人及び奈ト協3名が受講しました。奈ト協での開講は初めて。

10人は今後、災害物流の知識やスキルの蓄積に努め被災地からの支援要請に備えることになります。

「災害物流専門家」は、地震などが起きた際、被災地に開設される支援物資の集積拠点に出向き、フォークリフトの配置や物資の入出庫口、動線の設定といった拠点のレイアウトのほか、拠点の運営・管理、被災者への物資輸送など物流の専門知識が求められる作業について、災害対策本部の職員らに現地の状況に応じた最適な方策を助

言。さらに必要であれば物資の積み下ろしや配車などの実務のサポートも引き受ける非常時物流のスペシャリストとして全ト協が養成に乗り出しています。



支援物資を迅速に届ける



▲全ト協の大里課長

首都直下地震や南海トラフ地震などの大規模災害に備える国や自治体は、被災地のライフライン維持に不可欠な支援物資を被災者に迅速に届けるため物流

のプロであるトラック輸送業界との連携を年々強めており、平成28年の熊本地震や同30年夏の豪雨災害の発生時、内閣府に助言スタッフを派遣した経験のある全ト協は、こうした国などの動きを受け、災害物流専門家を育成するためのプログラムを策定。令和2年から全国各地のトラック協会プログラムを使った研修を始めています。

今回の研修では冒頭、全ト協交通環境部の大里課長が「物流に詳しい行政関係者が少なく、支援物資が現地で滞留する要因のひとつとなっています。災害

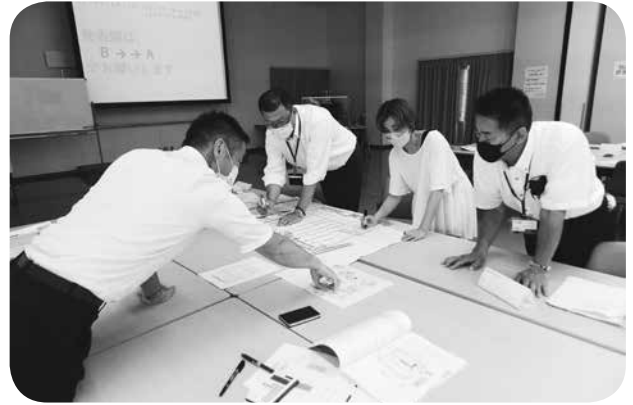


▲佐藤講師

物流専門家の果たす役割は非常に大きい」と強調。2日間にわたる講義は(株)NX総合研究所の佐藤、佐伯両氏が担当して行われました。



▲グループ討議



▲拠点のレイアウトを完成

物資の円滑な入出庫のためのレイアウトの工夫が必要

佐藤講師は、これまでの災害発生で浮き彫りになった物流面の課題を列挙しながら、物資集積拠点の開設や運営・管理、物資輸送の準備・実施、さらには被災地の自治体との情報共有などについて、物流業界の視点に立ってそれぞれの方策を伝授。「被災地の物資集積拠点は元々、物流倉庫を想定し設計されていません。物資の円滑な入出庫に

はレイアウトに工夫が必要です」「災害本部の『おにぎり1食』の単位は2個。だから4万食と依頼されればおにぎり8万個を指します。災害物流で物資の品目の単位の把握は極めて重要なことです」などと述べました。

研修2日目の午後には、①講師が指定したペットボトル飲料の本数の保管に必要な物流パレットの枚数を試算する②講師

が用意した物資集積拠点の平面図に入出庫口や通路、拠点に配置するフォークリフトの台数、その置き場などをレイアウトするという実践的なグループ討議が行われました。

奈良県からはオブザーバーとして2日間防災統括室、産業振興総合センターから参加をいただきました。

7人が災害支援要員に

講義は受講者が2班に分かれ議論しながら答えを導き出すグループ討議方式で実施され、拠点のレイアウトについては各班のグループ長がその結果に至った経緯を発表しました。グループ討議の授業を終え、佐伯講師は「入出庫口の設定などで着眼点が斬新なことに驚きました。私自身が大変勉強になりました」と講評。最後に受講者7人に全ト協の大里課長が修了証書を授与。10人は災害支援要員の

候補として全ト協のデータベースに登録されました。

研修日程

6月23日(木)		6月24日(金)	
第1日	●基礎知識編 ●拠点編 ●輸送編	第2日	●輸送編 ●自治体対応編 ●グループ討議 ●修了証



▲講義終了後参加者と講師で

奈良県産業振興総合センター訪問

日：令和4年7月5日(火)

場所：奈良県産業振興総合センター

令和4年7月5日(火)、塚本哲夫会長は、奈良市柏木町に所在する奈良県産業振興総合センターの箕輪成記所長を訪問し、「トラック協会の事故防止・交通安全、環境、災害時緊急輸送を目的とする対策事業に全力を尽くします。」と報告・説明しました。



▲写真左が箕輪センター所長

災害対策啓発冊子の寄贈 東吉野村

日：令和4年7月19日(火)

場所：東吉野村役場

令和4年7月19日（火）宇陀・吉野支部の裏 大二支部長が東吉野村役場を訪問し、米川 浩副村長に災害啓発用冊子「警戒レベル4避難指示までに必ず避難」をお渡ししました。



災害対策啓発冊子の寄贈 下市町

日：令和4年7月20日(水)

場所：東吉野村役場

令和4年7月20日（水）清水益成副会長（吉野支部長）が、下市町役場を訪問し、杵本龍昭町長に災害啓発用冊子「警戒レベル4避難指示までに必ず避難」をお渡ししました。



*写真撮影のためマスクを外しております。

警戒レベル4避難指示までに必ず避難 五條市へ寄贈

日：令和4年6月30日(木)
場所：五條市役所

災害対策啓発事業として啓発用冊子「警戒レベル4避難指示までに必ず避難」を五條市に届けました。
太田 好紀 五條市長が対応していただきました。



▲写真右から二人目が五條市長、右隣が五條市教育委員会 堀内伸起 教育長

※写真撮影のためマスクを外しています

京奈和自動車道建設促進奈良県民会議

日時：令和4年7月5日(火) 午後2時～

場所：奈良商工会議所 5階

令和4年度 理事会・総会並びに講演会が開催され、令和3年度事業および収支決算について報告、令和4年度事業計画(案)および収支予算(案)等について承認されました。

総会の後半で、当協会の理事の(有)巽運輸の巽 富美男氏が、京奈和自動車道建設促進について意見発表を行いました。

国土交通省 近畿地方整備局 奈良国道事務所 種蔵 史典所長が「京奈和自動車道の進捗状況について」講演をしました。



▲意見発表する(有)巽運輸 巽 富美男氏

奈良県事業承継・引継ぎ支援センター来訪

日：令和4年7月19日(火)

場所：奈良県トラック協会

奈良県事業承継・引継ぎ支援センター（経済産業局 近畿経済産業局 委託事業）が来訪され、「親族への承継、事業承継に関する様々な課題等について、お気軽にご相談ください。」と説明がありました。

相談窓口

奈良県事業承継・引継ぎ支援センター

☎ 0742-93-8815 奈良県産業振興総合センター 3階



エリアコーディネーター
中小企業応援士 水上 和之 氏

*写真撮影のためマスクを外しております。

事故対からのお知らせ

令和4年度(2022年度) 運行管理者等一般講習(動画視聴方式)のご案内



独立行政法人自動車事故対策機構奈良支所

当支所が開催する令和4年度運行管理者等一般講習について下記のとおりご案内します。貴社の選任運行管理者の受講歴を確認し、本年度の受講が義務づけられている方に、必ず受講させてください。なお、平成24年4月16日以降「新たに選任した運行管理者」であって、基礎講習受講履歴がない方に対しては、一般講習ではなく、基礎講習を受講させてください。また、運行管理者試験の受験資格を得たい方、補助者の選任要件を得たい方は基礎講習を受講してください。

※ 一般講習受講履歴の有無については、「運行管理者等指導講習手帳」にて確認してください。

新型コロナウイルス感染症の状況等によっては、講習会を中止・延期とさせていただきます(この場合は、お申し込みいただいた方の連絡先に、事前にご連絡いたしますのであらかじめご了承ください。)

1. 開催日・会場等 (例年と実施時期、実施会場を変更しておりますのでご注意ください。)

■ 一般講習

開催年月日	対象(種別)	開催会場	申込開始日
令和 4年 10月11日(火)	貨物	NASVA 奈良支所	令和4年8月10日～
令和 4年 10月12日(水)			
令和 4年 11月8日(火)			
令和 4年 11月9日(水)			
令和 4年 11月10日(木)			

● 受付時間は、9:10～9:50です。講習時間は、9:50～16:00頃です。

2. 申込開始日

上表にてご確認ください。なお、定員に限りがございますので早めのお申し込みをお願いします。

3. 申込の方法

自動車事故対策機構(NASVA)のホームページ(「ナスバ」で検索)

<https://www.nasva.go.jp> を開き、「講習のご予約」をクリックしてください。

※ 予約にはメールアドレスが必要です。

※ メールアドレスがない等でホームページから予約ができない場合にはご相談ください。

4. 受講料

1名様: 一般講習 3,200円

5. その他 本講習に関するご連絡は当支所あてをお願いします。 電話 0742-32-5671

飲酒運転の根絶を目指して

飲酒運転防止対策の基本

管理体制の強化と指導・啓発活動の推進

管理体制の強化

厳正な点呼の実施

- 出庫時・帰庫時は対面点呼を確実に実施する
- 酒気帯びの有無について、ドライバーからの申し出を徹底する
- アルコール検知器による測定を徹底する
- アルコール検知器に使用の有無や酒気帯びの有無を点呼簿に記録する
- 点呼内容（顔色、臭い、応答等目視確認）を充実・強化する
- 点呼の執行体制を強化する

飲酒状況等の実態把握

- 管理者による個別面談やドライバーからの申し出、健康診断結果等により、ドライバーの飲酒実態を把握する
- ドライバー本人の了解に基づく年1回の運転記録証明書の取得により、飲酒運転歴を把握する

社内処分の強化

- 酒気帯びが確認されたドライバーに対しては乗務禁止を命じる
- 帰庫時に酒気帯びが確認された場合は、厳正な処分を行う
- 飲酒運転に対する社内の懲戒規定の制定や見直しを行い、処分を強化する

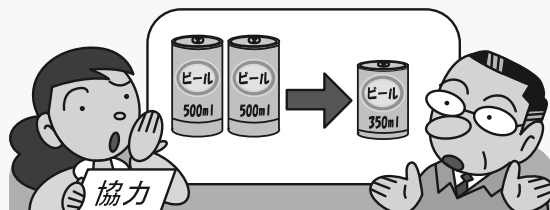
指導・啓発活動の推進

従業員への指導・啓発

- 飲酒運転防止教育を積極的に推進する
 - ・ 飲酒が運転に及ぼす影響
 - ・ 飲酒運転に対する罰則・処分
- 勤務時間前の飲酒の禁止等遵守事項を徹底する
- 酒気を帯びた状態にあるときの申し出を徹底させる
- 労働組合、従業員との協力体制を強化する

家庭への啓発広報

- アルコール依存症等を防止するため、飲酒習慣の改善や節酒等に対する協力を手紙等により家族に要請する



飲酒運転防止対策等専門機関の活用

- A S K（アルコール薬物問題全国市民協会）が実施する飲酒運転防止のためのプログラムを活用し、職場内に飲酒運転防止意識を浸透させる

軽油価格調査集計表(2022年5月)

令和4年6月24日現在
(公社)全日本トラック協会

2022年5月

単純集計表

地区：近畿／県（沖縄除）：全県

	スタンド平均	ローリー平均	カード平均
	124.21	110.24	120.28

2022年5月

元売別集計表

地区：近畿／県（沖縄除）：全県

元売名	スタンド平均	ローリー平均	カード平均
ENEOS	123.35	108.71	121.69
出光昭和シェル	126.00	109.48	117.33
キグナス		111.50	
コスモ	114.10	109.65	115.00
その他	127.88	112.38	122.07

2022年5月

月間購入量別集計表

地区：近畿／県（沖縄除）：全県

月間購入量	スタンド平均	ローリー平均	カード平均
30キロリットル未満	125.16	111.06	120.62
30～50キロリットル未満	114.70	107.46	113.90
50～100キロリットル未満		109.55	
100キロリットル以上		105.46	

2022年5月

支払期限別集計表

地区：近畿／県（沖縄除）：全県

支払期限	スタンド平均	ローリー平均	カード平均
30日未満	128.83	108.96	121.10
30～60日未満	122.48	110.27	120.08
60日以上		112.13	

軽油価格推移表

地区：近畿／県（沖縄除）：全県

	スタンド平均	ローリー平均	カード平均
2022年1月	125.49	111.19	119.17
2022年2月	125.03	114.80	122.88
2022年3月	132.40	116.04	126.49
2022年4月	132.12	113.89	124.19
2022年5月	124.21	110.24	120.28

※消費税抜きの価格となります。

ごみのポイ捨て禁止啓発チラシ



本物のプロは 道路だって きれいに使う

プロドライバー
の
みなさまへ

トラック運送業にとって、道路は大切な職場です。
職場を安全で快適な場所にするため、
ごみのポイ捨ては絶対にしないよう、
ご協力をお願いいたします。



公益社団法人
全日本トラック協会

近畿交通共済からのお知らせ

日々の体調管理で暑い夏を乗り切ろう

事故防止コンクール実施中 8月1日(月)～12月31日(土)

その心がけが、未来を拓く

当組合の事故発生状況については、昨年に続き対物、車両事故がじわじわと増加傾向にあります。

夏場は例年、事故が多発する時期です。暑さや睡眠不足による疲労がたまり、注意力散漫による前方不注意や、居眠り運転といった、不安全行動が現れやすく、交通事故が発生します。

注意したいのは熱中症です。運転中に熱中症で意識を失うと、正常な運転ができず、重大事故にもつながりかねません。

朝礼や点呼等を利用した健康チェックを強化しましょう。こまめな水分や塩分の補給、適度な休憩、帽子やエアコンの活用などを心がけるように指導をお願いします。

また、夏場はタイヤのパンクやバーストなどのトラブルが起こりやすい時期です。車両の点検にも注意をお願いします。



当組合では現在、令和4年度無事故コンクールを実施し、組合員・運転者が無事故に挑戦する運動を展開しています。

コンクールの5ヶ月間、無事故であった契約組合員（当組合に事故受付がなされていない組合員）および各地域を対象に表彰いたします。

無事故達成組合員には、記念品を進呈いたします。また、コンクール期間内に対人・対物共済の事故率が共済平均以下で、その合計上位8地域を表彰いたします。

近畿共済は、組合員のみなさまと一体となって事故防止に努力しています

近畿共済の自動車共済・自賠償共済をご利用ください

ご契約のお問い合わせ・お申し込みは、奈良事務所 0743—59—1701まで

近畿共済安全通信



高速道路で事故・故障が発生したら

<死亡事故発生>

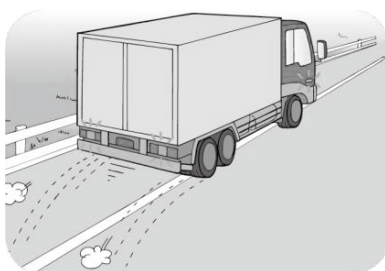
令和4年7月上旬、何らかの理由により高速道路上で路肩と走行車線にまたがり停車していた大型トレーラーに、大型トラックが追突。

この事故で車外にいた大型トレーラーの運転手が、車体と道路の壁に挟まり死亡した。

【事故状況図】



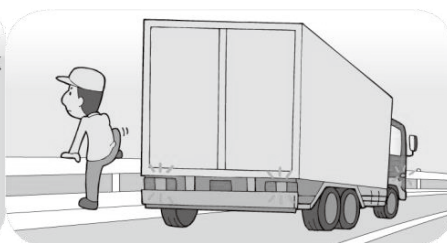
もしものときは落ち着いて、すみやかに以下のことを行いましょう。



後続車の追突防止のため
ハザードランプを点灯し、
十分な幅がある
路肩に停止



停止表示機材や
発煙筒を車両の50～
100m後方に設置
※燃料が漏れているときは
引火の危険性があるので使用禁止
※同乗者は先に安全な場所に避難



ガードレールの外側など
安全な場所に避難

※走行車が衝突してくることがある
ので、巻き添えにならないよう、
車の後方に避難する

☆上記内容に加え、非常電話や携帯電話で事故・故障状況を通報し、レッカー車など救援を要請しましょう
(● 携帯電話からは道路緊急ダイヤル#9910へ)



高速道路走行時の事故防止ポイント!!

高速道路は一般道路と比べ速度が高いため、ドライバーのちょっとした不注意や交通違反が重大な事故に繋がる可能性があります。高速道路走行時は、以下の点について十分注意しましょう。

- ① 制限速度を守り適切な車間距離を確保する。
- ② 夜間はヘッドライトの切り替えをこまめに行う。
- ③ 車線変更や合流の際は、周囲と後方の安全確認を確実にやる。
- ④ 割り込みや左からの追い越しは絶対にしない。
- ⑤ 高速道路上の落下物や停止車両に十分注意する。



夏休みシーズン到来にあたり、高速道路は交通量が増加します。
いつも以上に安全運転に努めましょう！



STOP！熱中症クールワークキャンペーン

STOP！熱中症
クールワークキャンペーン

令和4年5月～9月

— 熱中症予防対策の徹底を図ろう —

職場における熱中症により、毎年約20人が亡くなり、約600人が4日以上仕事を休んでいます。夏季を中心に「STOP！熱中症 クールワークキャンペーン」を展開し、職場での熱中症予防に取り組みましょう！



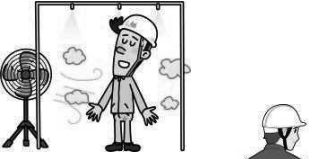
労働災害防止キャラクター チューイ カン吉

事業場では、期間ごとの実施事項に重点的に取り組んでください。

●実施期間：令和4年5月1日から9月30日まで（準備期間4月、重点取組期間7月）



確実に実施できているかを確認し、□にチェックを入れましょう！

準備期間（4月1日～4月30日）		
☐	WBGT値の把握の準備	JIS 規格「JIS B 7922」に適合したWBGT指数計を準備しましょう。 
☐	作業計画の策定など	WBGT値に応じて、作業の中止、休憩時間の確保などができるよう余裕を持った作業計画をたてましょう。 
☐	設備対策・休憩場所の確保の検討	簡易な屋根の設置、通風または冷房設備やミストシャワーなどの設置により、WBGT値を下げる方法を検討しましょう。 また、作業場所の近くに冷房を備えた休憩場所や日陰などの涼しい休憩場所を確保しましょう。 
☐	服装などの検討	通気性の良い作業着を準備しておきましょう。身体を冷却する機能をもつ服の着用も検討しましょう。 
☐	教育研修の実施	熱中症の防止対策について、教育を行いましょう。 
☐	労働衛生管理体制の確立	衛生管理者などを中心に、事業場としての管理体制を整え、必要なら熱中症予防管理者の選任も行いましょう。 
☐	発症時・緊急時の措置の確認と周知	体調不良時の休憩場所や状態の把握、悪化時に搬送する病院や緊急時の対応について確認を行い、周知しましょう。 

【主唱】厚生労働省、中央労働災害防止協会、建設業労働災害防止協会、陸上貨物運送事業労働災害防止協会、港湾貨物運送事業労働災害防止協会、林業・木材製造業労働災害防止協会、一般社団法人日本労働安全衛生コンサルタント会、一般社団法人全国警備業協会 【協賛】公益社団法人日本保安用品協会、一般社団法人日本電気計測器工業会 【後援】関係省庁（予定）

厚生労働省・都道府県労働局・労働基準監督署

(R4.3)

キャンペーン期間（5月1日～9月30日）

STEP
1

□ WBGT値の把握

JIS 規格に適合したWBGT指数計でWBGT値を測りましょう。



WBGT指数計の例

STEP
2

準備期間中に検討した事項を確実に実施するとともに、測定したWBGT値に応じて次の対策を取りましょう。

☐ WBGT値を下げるための設備、休憩場所の設置	準備期間に検討した設備、休憩場所を設置しましょう。休憩場所には氷、冷たいおしぼり、シャワー等や飲料水、塩飴などを設置しましょう。準備期間に検討した通気性の良い服装なども着用しましょう。	
☐ 通気性の良い服装等		
☐ 作業時間の短縮	WBGT値が高いときは、単独作業を控え、WBGT値に応じて作業の中止、こまめに休憩をとるなどの工夫をしましょう。	
☐ 暑熱順化	暑さに慣れるまでの間は十分に休憩を取り、1週間程度かけて徐々に身体に慣らしましょう。特に、入職直後や夏季休暇明けの方は注意が必要です！	
☐ 水分・塩分の摂取	のどが渴いていなくても定期的に水分・塩分を取りましょう。	
☐ プレクーリング	休憩時間にも体温を下げる工夫をしましょう。	
☐ 健康診断結果に基づく措置	①糖尿病、②高血圧症、③心疾患、④腎不全、⑤精神・神経関係の疾患、⑥広範囲の皮膚疾患、⑦感冒、⑧下痢などがあると熱中症にかかりやすくなります。医師の意見をきいて人員配置を行いましょう。	
☐ 日常の健康管理など	前日はお酒の飲みすぎず、よく休みましょう。また、当日は朝食をしっかりと取るようにしましょう。熱中症の具体的な症状について理解し、熱中症に早く気付くことができるようにしましょう。	
☐ 作業中の作業者の健康状態の確認	管理者はもちろん、作業員同士お互いの健康状態をよく確認しましょう。特に、入職直後や夏季休暇明けの作業員に気を配りましょう。	

STEP
3

熱中症予防管理者等は、WBGT値を確認し、巡視などにより、次の事項を確認しましょう。

☐ WBGT値の低減対策は実施されているか
☐ WBGT値に応じた作業計画となっているか
☐ 各作業者の体調や暑熱順化の状況に問題はないか
☐ 各作業者は水分や塩分をきちんと取っているか
☐ 作業の中止や中断をさせなくてよいか



□ 異常時の措置

- ～少しでも異常を感じたら～
- ・いったん作業を離れ、休憩する
 - ・病院へ運ぶ、または救急車を呼ぶ
 - ・病院へ運ぶまでは一人きりにしない

重点取組期間（7月1日～7月31日）

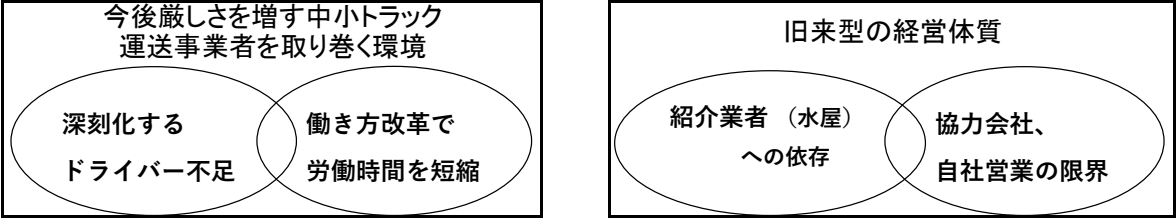
- 実施した対策の効果を再確認し、必要に応じ追加対策を行いましょう。
- 特に梅雨明け直後は、WBGT値に応じて、作業の中断、短縮、休憩時間の確保を徹底しましょう。
- 水分、塩分を積極的に取りましょう。
- 各自が、睡眠不足、体調不良、前日の飲みすぎに注意し、当日の朝食はきちんと取りましょう。
- 期間中は熱中症のリスクが高まっていることを含め、重点的に教育を行いましょう。
- 休憩中の状態の変化にも注意し、少しでも異常を認めたときは、ためらうことなく病院に搬送しましょう。



K I T 事業の案内

Kyodo Information of Transport
K I T(協同・情報・輸送) 事業のご案内
キット K ・ I ・ T

品質と信頼で未来につなぐ
求荷求車ネットワーク「WebKIT2+」



WebKIT2+
がお応えします！！

強力な経営支援ツールです！

- 導入効果** 安定的な輸送力の確保のために
 - ・ 大事なお客様からの急な輸送オーダー対応
 - ・ ネットワーク会員同士で輸送力を相互補完
- 導入効果** 安心のネットワーク取引のために
 - ・ 明確な運賃
 - ・ 回収不安なし
- 導入効果** 輸送効率化のために
 - ・ 配車業務のシステム化
 - ・ 配車担当者のスキル向上
 - ・ 書面化による輸送トラブル解消
- 導入効果** 輸送効率化のために
 - ・ 閑散期の荷物確保と繁忙期の車両確保
 - ・ 帰り荷確保(実車率アップ)
 - ・ 余分スペースの積み合わせ(積載率アップ)

生産性の向上

取引・事業の拡大

- ＊＊運賃の集金は組合精算ですので安心です＊＊
- ＊運賃の支払いは45日サイトです。
- ＊軽油・尿素の支払いは50日サイトです。
- ☆輸送
運賃＜事例＞
 - ◎大阪(茨木市) → 埼玉(深谷市) 大型車
運賃 85,000円(税抜き)
 - ◎大阪(住之江区) → 愛知(安城市) 4トン車
運賃 43,000円(税抜き)
- ☆軽油販売
エネクスフリート 軽油価格

令和4年	5月	6月
軽油	115円	122円

(単価は日本貨物運送事業協同組合連合会(日貨協連)の全国統一価格です。)
- ☆尿素販売
アドブルー 1L＝86円(令和4年7月現在)

お問い合わせ
奈良県キット事業協同組合 〒639-1103 奈良県大和郡山市美濃庄町170-15
TEL 0743-58-6080 FAX 0743-58-6081

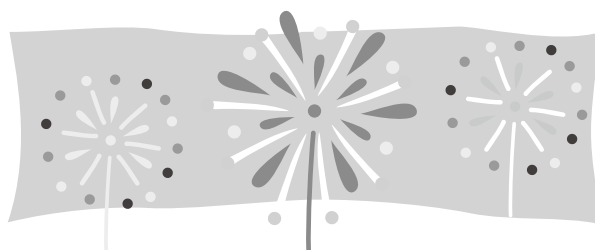
トラック協会・陸災防奈良県支部

8月の行事(予定)表

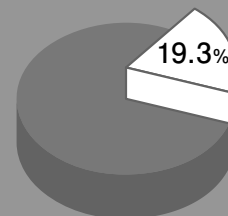
日	曜	時 間	行 事	場 所
3	水	11:00～	第1回広報委員会	奈良県トラック会館
6	土	13:30～	フォークリフト運転競技大会	奈良県トラック会館
6	土		令和4年度第1回運行管理者試験【CBT試験】(～9月4日)	
9	火	13:30～	トラックドライバー競技会(奈良県大会)	奈良県トラック会館
22	月		働き方改革セミナー(午前・午後)	奈良県トラック会館
30	火	14:00～	第2回交通安全・労災防止対策委員会	奈良県トラック会館

9月の行事(予定)表

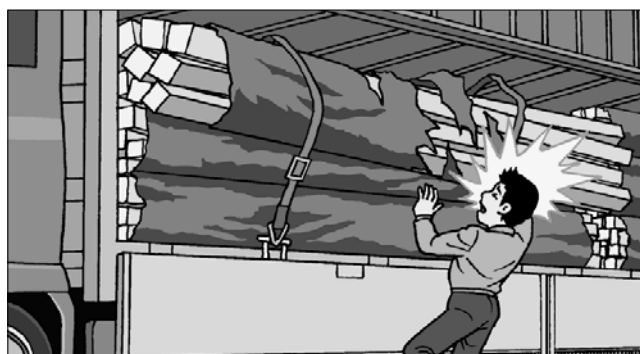
日	曜	時 間	行 事	場 所
6	火	13:30～	健康起因事故防止セミナー	奈良県トラック会館
15	木	13:30～	指導・監督者育成講習会	奈良県トラック会館
24	土		トラックの日(午前)PR活動	近鉄奈良駅行基広場前
27	火		燃料高騰対策セミナー	奈良県トラック会館



重大な労働災害を防ぐためには

2 トラック・荷台等での
荷崩れによる
死亡災害

「トラック・荷台等での荷崩れ」による死亡災害事例を分析すると、「積みおろし時における被災」がこれら事例の半数以上を占めており、荷物の固定・固縛^{こばく}が不適切だった例が多く見られました。通常、積みおろし担当者は積付け時の状況が分からないため、積みおろし時の危険を的確に把握できず、その結果災害に至ってしまうケースがあります。

**事例 1 固定ベルトを外した途端に
多くの角材が落下（死亡災害）**

被災者は、トラック（ウイング車）の積荷である角材180本の束の積み付け状況を点検していました。角材はラッシングベルトで固定されていたものの、点検のためベルトを緩めたところ、角材の束が崩壊し、被災者は角材の下敷きになりました。なお、同被災者は保護帽を着用していませんでした。

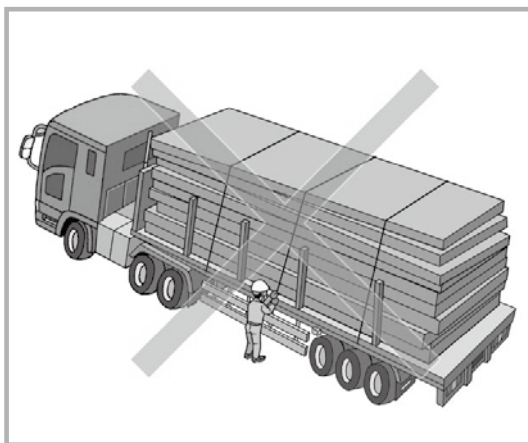
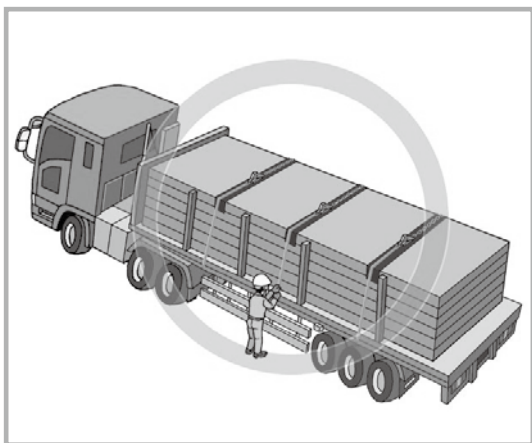
**事例 2 ドラム缶とともに転落。
ドラム缶が被災者に直撃（死亡災害）**

被災者は、積載されているドラム缶を、トレーラーコンテナの奥からフォークリフトのあるトラック荷台側面に移動させる作業をしていましたが、コンテナから地面へドラム缶とともに転落し、ドラム缶が被災者に直撃しました。なお、コンテナ内部の底面には雪が残っており、非常に滑りやすい状態でした。

▶ 労働災害を防ぐためのポイント！

対策

積付け時には、積荷の状態を確認すること（積みおろし配慮）



ひとこと アドバイス

荷崩れが起きやすいような形で積付けが行われると、積みおろしの際に非常に危険です。積みおろし担当者が安全な積みおろしができることを前提に、積付け時の積みおろし配慮を行いましょう。

また、荷崩れを防ぐために、適切な固定・固縛を行うなど、適正な方法で荷を固定させることが非常に重要です。

その他、事業者・作業者は次のような対策を講じましょう

- ▶ 作業手順書を作成しましょう
- ▶ 積荷の状態に応じて作業指揮者を定めましょう
- ▶ 荷の固定・固縛方法に係る研修を実施しましょう
- ▶ 積付け・積みおろし時に渡し板等が必要な場合には、板の脱落防止や荷の滑り止め措置を実施しましょう
- ▶ トラックの走行途中で積荷の固定・固縛方法を点検しましょう
- ▶ 荷崩れに繋がりやすい荒い運転（急制動、急発進、急旋回など）をしないようにしましょう
- ▶ 荷台のあおりやウイング等を動かす際には、事前に荷が立てかけられていないかを確認しましょう



参考資料

「安全輸送のための積付け・固縛方法」では、荷崩れを防ぐための積付け・固縛時の注意点などについて紹介していますので、参考にしてください。

資料提供：公益社団法人全日本トラック協会



トラックの構造上の特性

1 | スピードが運転に与える影響

II

■停止距離が長くなる

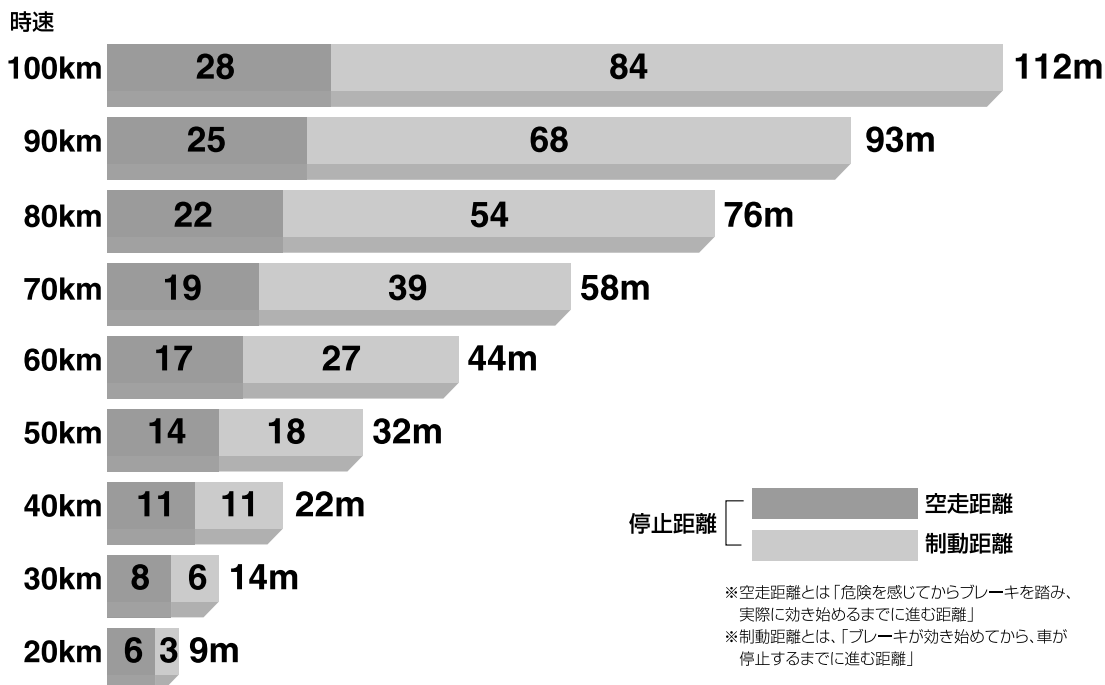
ドライバーが危険を感じてからブレーキを踏み、実際に車が停止するまでには、かなりの距離を要します。

危険を感じてからブレーキを踏み、実際に効き始めるまでに進む距離を「空走距離」、ブレーキが効き始めてから、車が停止するまでに進む距離を「制動距離」といいます。この2つを合わせたものが「停止距離」となります。

制動距離は、スピードのおおむね2乗に比例して長くなりますから、スピードを出せば出すほど、ブレーキを踏んでも車はなかなか止まらなくなり、追突事故などの原因となるのです。

また、雨天時など路面が滑りやすいときや、タイヤの溝がすり減っているときも、制動距離は長くなります。

スピードと停止距離の目安

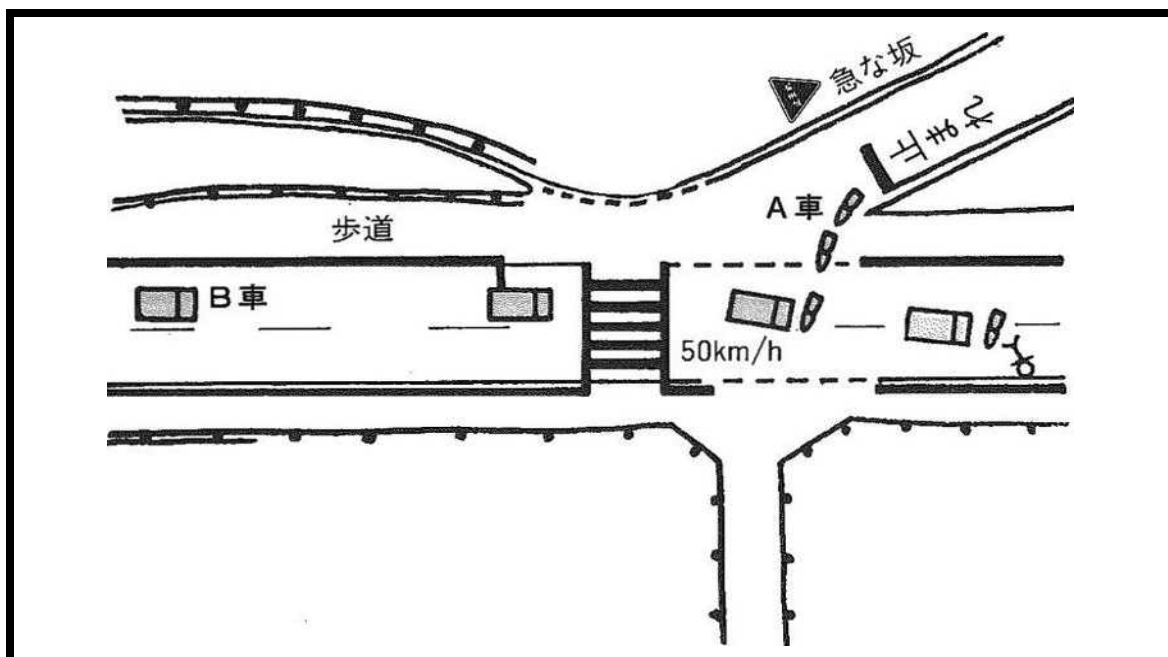


(東京指定自動車教習所協会「学科教本」より)

事業用自動車事故事例 No.84

(一般貨物) 高齢者原付自転車と普通貨物車の出会い頭事故

■ 事故の概況



事故類型：出会い頭

当事者A：原付自転車 70歳代 男性

当事者B：普通貨物車 20歳代 男性

■ 事故の概要

Aは、一時停止標識が設置されている変形の十字路交差点において、一旦停止しましたが、右方の安全を確認することなく交差道路を横断しようと交差点に進入したところ、右方から接近して来たBと出会い頭に衝突しました。Bは、時速約50kmの速度で走行してきて一旦停止したAを発見しましたが、そのままの速度で交差点に進入したところ、A車が急に発進して来たため避けられず衝突しました。

Aは、事故現場を毎日のように通行していましたが、ヘルメットを装着していなかったため、転倒した際、頭部を強打して死亡しました。Bは、事故現場を時々通行しており、事故当時は時速約50kmの速度で走行していました。

■ 事故から学ぶ

一時停止規制の道路標識や道路標示がある交差点では、必ず一時停止し、左右の安全を確認したうえで交差点に進入しましょう。

左右の安全確認は、右・左・右と首を動かして行います。車両がいなくても、脇道などから出てくる場合があるので、警戒しながら発進すべきです。

交差車両があれば、通過させてから横断するように心がけましょう。

この事例のように、相手が一旦停止しても左右の安全確認を行わないで発進してくる場合や、一時停止すらしないで進行してくる場合もあるので、つねに相手車両の行動に注意を払い、場合によってはクラクションを活用するなどして相手に注意喚起するなど、相手の行動に適切に対応できる運転を行いましょう。

適正化事業・巡回指導報告書

奈良県貨物自動車運送適正化事業実施機関

令和4年6月実施状況		令和4年度月別実施件数							
計画件数	実施件数	実施月	件数	実施月	件数	実施月	件数	実施件数合計	
		4月	14件	8月	件	12月	件		
24件	17件	5月	14件	9月	件	1月	件	45件	
		6月	17件	10月	件	2月	件		
		7月	件	11月	件	3月	件		
令和4年6月実施結果									
調査事項							調査件数	指導件数	指導率
Ⅰ. 事業計画等		1. 主たる事務所及び営業所の名称、位置に変更はないか。					17	0	0%
		2. 営業所に配置する事業用自動車の種別及び数に変更はないか。					17	0	0%
		3. 自動車庫の位置及び収容能力に変更はないか。					17	1	5.9%
		4. 乗務員の休憩・睡眠施設の位置、収容能力は適正か。					17	0	0%
		5. 乗務員の休憩・睡眠施設の保守、管理は適正か。					17	0	0%
		6. 届出事項に変更はないか。(役員・社員、特定貨物に係る荷主の名称変更等)					15	0	0%
		7. 自家用貨物自動車の違法な営業類似行為(白トラの利用等)はないか。					17	0	0%
		8. 名義貸し、事業の貸渡し等はないか。					17	0	0%
Ⅱ. 帳簿類の整備、報告等		1. 事故記録が適正に記録され、保存されているか。					3	0	0%
		2. 自動車事故報告書を提出しているか。					0	0	—%
		3. 運転者台帳及び従業員台帳が適正に記入等され、保存されているか。					17	0	0%
		4. 車両台帳が整備され、適正に記入等されているか。					17	0	0%
		5. 事業報告書及び事業実績報告書を提出しているか。(本社巡回に限る)					14	6	42.9%
Ⅲ. 運行管理等		1. 運行管理規程が定められているか。					17	0	0%
	○	2. 運行管理者が選任され、届出されているか。					17	0	0%
		3. 運行管理者に所定の研修を受けさせているか。					16	6	37.5%
		4. 事業計画に従い、必要な員数の運転者を確保しているか。					17	1	5.9%
	○	5. 過労防止を配慮し、適正に管理されているか。					17	4	23.5%
		6. 過積載による運送を行っていないか。 ☆					17	0	0%
	○	7. 点呼の実施及びその記録、保存は適正か。					17	2	11.8%
		8. 乗務等の記録(運転日報)の作成・保存は適正か。					17	0	0%
		9. 運行記録計による記録及びその保存・活用は適正か。 ☆					14	0	0%
		10. 運行指示書の作成、指示、携行、保存は適正か。					6	1	16.7%
	○	11. 乗務員に対する輸送の安全確保に必要な指導監督を行っているか。					17	4	23.5%
	○	12. 特定の乗務員に対して特別な指導を行っているか。					8	5	62.5%
	○	13. 特定の乗務員に対して適性診断を受けさせているか。					8	3	37.5%
Ⅳ. 車両管理等		1. 整備管理規程の制定及び整備管理業務がなされているか。					17	0	0%
	○	2. 整備管理者が選任され、届出されているか。					17	0	0%
		3. 整備管理者に所定の研修を受けさせているか。					16	3	18.8%
		4. 日常点検基準を作成し、これに基づき点検を適正に行っているか。					17	1	5.9%
	○	5. 定期点検及びその保存がされているか。					17	3	17.6%
Ⅴ. 労基法等		1. 就業規則が制定され、届出されているか。					8	1	12.5%
		2. 36協定が締結され、届出されているか。					16	2	12.5%
		3. 労働時間、休日労働について違法性はないか。(運転時間を除く)					17	0	0%
	○	4. 所要の健康診断を実施し、その記録・保存が適正にされているか。					17	5	29.4%
Ⅵ. 法定福利		1. 労災保険・雇用保険に加入しているか。					16	2	12.5%
		2. 健康保険・厚生年金保険に加入しているか。					15	2	13.3%
Ⅶ. 運輸安全マネジメント		1. 運輸安全マネジメントの実施は適正か。					17	4	23.5%
指導件数合計							563	56	9.9%

(注) ○…重点指導項目 ☆…霊柩は項目から除外

	A	B	C	D	E	その他	合計
通常	5件	6(1)件	4件	1件	件	件	16(1)件
新規参入	件	件	1(1)件	件	件	件	1(1)件
新規(他)	件	件	件	件	件	件	件
特別(労)	件	件	件	件	件	件	件
特別(他)	件	件	件	件	件	件	件
総合	5件	6(1)件	5(1)件	1件	件	件	17(2)件

()は会員外の件数です

奈良県警察本部からのお知らせ

1 県内の交通事故発生状況

7月15日現在

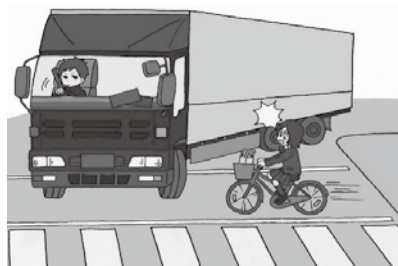
区 分	令和4年	令和3年	増減数	備 考
総件数	19,136 件	19,280 件	-144 件	1日に約 97 件
人身事故件数	1,377 件	1,563 件	-186 件	1日に 7 件
死者数	17 人	10 人	7 人	約11日に 1 人
負傷者数	1,605 人	1,917 人	-312 人	1日に約 8 人
物損事故件数	17,759 件	17,717 件	42 件	1日に約 90 件 (データは概数)

2 県内の事業用貨物自動車に関する交通事故発生状況

7月15日現在

区 分	令和4年	令和3年	増減数
総件数	971 件	889 件	82 件
人身事故件数	71 件	77 件	-6 件
死者数	2 人	2 人	0 人
負傷者数	83 人	104 人	-21 人
物損事故件数	900 件	812 件	88 件

(データは概数)



・県内の事業用貨物自動車に関する交通事故は、前年同期比で人身事故件数が減少しているものの、物損事故件数が増加しています。

3 奈良県の交通事故情勢(令和4年6月末現在)

奈良県内では、令和4年6月末現在で交通事故死者数は17人で前年同期比+7人と大幅に増加しています。

特に死者17人の約4割である7人が高齢者であり、また、その約6割が夜間の歩行中となっています。



高齢者の特性

身体の衰えから、楽な近道をしがち

うつむきがちになり、周囲の確認をしないことも

複数の情報を同時に処理することが苦手である

「かもしれない運転」で高齢者を交通事故から守りましょう！！



五條市総合防災訓練（五條市主催）

日時：令和4年7月2日(土) 午前9時～

場所：五條市 吉野川河川敷（大川橋上流右岸）

災害対策本部長の太田好紀 五條市長があいさつ



▲太田好紀 五條市長

五條市は平成23年の紀伊半島大水害において甚大な被害を受けています。平成29年には台風21号の大雨による大規模な土砂崩れなどの被害を被っており、忘れられません。近い将来、高い確率で発生が予想される南海トラフ巨大地震などの大規模災害に備え、防災力の向上が必要とされており、市では現在推進

する大規模広域防災拠点の整備に引き続き協力していく所存です。災害はいつ起こるかわからないため、いつ起こっても対応できるように日頃からの備えが肝要です。訓練を通じて各関係機関との連携を確認し、市民の防災に対する意識を一層高めて、災害時には的確で迅速な行動ができる心の準備と、災害でライフラインが停止したときのための物資の準備をお願いし、本日の訓練が皆様の心強い備えになることを祈念します。



▲被災者搜索救出訓練

五條市総合防災訓練が国土交通省や陸上自衛隊、県など29の行政機関や団体で防災訓練が行われました。

訓練は平成23年9月の台風12号なみの災害を想定。五條市においても市内各所で土砂崩れによる行方不明者や道路閉鎖により孤立集落が発生するとともに大雨による河川氾濫の危険性が

高まったとして行われました。最高気温が30度を超える猛暑のなか、各団体から435人と車両41台、ヘリコプター2機が参加。

奈良県トラック協会五條支部は救援物資等搬送訓練に参加しました。当日は訓練と並行して体験ブースも設けられ、一般の方も参加できる消火器使用訓練、キッズレスキュー、段ボー

ルベッド等の組立体験等がありました。「警戒レベル4避難指示までに必ず避難」の防災啓発用冊子が参加者に配布されました。



▲被災者救護訓練



▲ヘリによる救出訓練



▲水陸両用バギー



▲土のう積み訓練



▲会場で配られた防災啓発用冊子

トラック奈良 2022 年 8 月 第 340 号

発行 公益社団法人 奈良県トラック協会

奈良県大和郡山市額田部北町 981 番地の 6 編集発行人 塚本哲夫
TEL.0743-23-1200 (代) FAX.0743-23-1212 編集委員長 竹長至暁

奈良県「新型コロナウイルス感染症対策」(抜粋)

基本的な感染防止策の継続

奈良県では、**感染防止と社会・経済活動とを両立**させ、日常生活の維持を目指していきたいと考えています。

これから大型連休に入り、様々な活動が活発になりますので、「うつらない・うつさない」ための以下のご注意をお願いします。

①マスク、②換気、③消毒、④距離

これらの対策で、3つの感染経路(エアロゾル、飛沫、接触)を遮断しましょう

